

# 人・夢・あかえ

第10号 平成23年8月発行

赤江地域まちづくり推進委員会

〒880-0911 大字田吉5730-3

赤江地域センター内 ☎51-5122

## 目次

P1……………平成23年度定期総会報告

P2~3 ……赤江地区地図（平成23年度赤江まちづくり行事マップ）

P4……………23年度事業・事業予算について・アンケート事業について

## ほ・ほ・ホタルこい♪

赤江地区にもホタルが生息している。  
大切にしたいものがたくさんある。



年を追うごとに、酷暑が勢いを増している感じがいたします。これも地球温暖化のせいでしょうか。この数年は口蹄疫・鳥インフルエンザ・新燃岳の噴火や降灰で甚大な被害を受けました。そこに東日本の大災害が発生し、多くの方が犠牲になり、いまだに不自由な避難生活を強いられております。被災された方々に哀悼の意を述べると共に一日も早い復旧、復興を心から祈っております。

去る6月21日にまちづくり推進委員会総会が無事終了しました。今年度も6つの部会ごとに活動方針を立て取り組んでいきます。この一年間色々な立場の皆さんのご意見を伺い、議論していきながら、皆さんの「まちづくり推進委員会」として育てていただきたいと思います。一年間ご協力、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

赤江地域まちづくり推進委員会  
会長 濱田 満

## 23年度始動



平成23年度赤江地域まちづくり推進委員会定期総会が6月21日に開催され、平成22年度事業報告・決算報告・会計監査報告及び平成23年度事業計画・予算が承認されました。新メンバー26名が加わり、102名の推進委員が赤江地域のまちづくりを考え、活動を支えています。

平成23年度総予算	13,169,258円
交付金(内示額)	9,775,000
平成22年度繰越金	1,990,886
管理金(22年度末申請)	1,403,372
合計	13,169,258

### 「赤江地区の諸課題に関するアンケート」回収結果報告

アンケート発送部数	24,270世帯
回収部数	5,491通
回収率	22.62%



# 平成23年度赤江まちづくり行事マップ

## 防犯部会

- ◆子ども見守り事業
- ◆防犯パトロール車の活用事業

防犯部会のベストは小・中学校8校に配布しました。見守り活動に必要な場合は事務局または学校にお問い合わせ下さい。 ☎事務局51-5122

## 文化・教育部会

- ◆赤江再発見事業
- ◆八重川に親しむ事業

6/26赤江公民館で「おいしい赤江」を開催しました。冷汁の素・ゴーヤの佃煮・らくがん・いなりそぼろ・まだか漬を作り、思い出の味や、料理にまつわる話を材料にワークショップを行いました。

6/11予定していた八重川ウォーキングは大雨の影響で中止しました。今後の日程は未定。

## 健康・福祉部会

- ◆健康と介護の集い事業

## ③イキイキ健康茶屋

9月14日(水)  
9:00~16:30  
宮崎県立看護大学  
※往復はがきで申込み

## 環境部会

- ◆赤江地区環境フェスタ事業  
12月4日(日)  
赤江東地区交流センター  
フリーマーケットなど開催予定
- ◆環境マップ作り事業
- ◆家庭で取り組む環境事業

ダンボールコンポスト講習会  
6月25日に終了



山崎川にはホタルが生息しています。

- ◆ホタルを飛ばそう事業

6月4日(土)東山崎・西山崎・津和田自治会の協力で草刈り作業をしました。川面が見え、きれいな水流が見えると疲れもチャット軽くなりました。

## 防災部会

- ◆12月11日(日)  
防災訓練<赤江中学校>
- ◆自主防災組織運営訓練事業
- ◆災害時等対応積立金事業

あじさい赤江  
いただきます〜す!!



市身体障害者体育センター  
市高齢者福祉センター  
24時間対応センター  
産業経営大学

赤江公民館 ☎55-1232  
月見ヶ丘2丁目44-5  
●子育てサロン 毎月第3木曜日

まなび野コミュニティセンター  
●子育てサロン 毎月第1木曜日  
『まなび野子育て広場』(まなび野自治会)と共催

## 山崎川清掃



## ①赤江地区囲碁・将棋大会

9月10日(土) 9:00~15:00  
場所:赤江地域センター  
※往復はがきで申込み

## 赤江東地区交流センター

☎59-8422  
恒久6丁目11-4  
●子育てサロン 毎月第1水曜日

申込み不要

## 思春期移動相談

トークスペースカフェ日程	場所
8月26日(金) 19:00~21:00	赤江公民館
9月10日(土) 13:30~15:30	赤江東交流センター
9月17日(土) 13:30~15:30	本郷公民館
10月15日(土) 13:30~15:00	赤江公民館
11月11日(金) 19:00~21:00	本郷公民館
11月18日(金) 19:00~21:00	赤江東交流センター



子どもとの接し方に悩んでいませんか?トークスペース・カフェはほっとする場所を提供します。

## 成相城一郎 先生

元宮崎市「心の談話室」チーフアドバイザー  
元宮崎市中央児童相談所  
「子どもほほえみダイヤル」担当

## 長鶴美佐子 先生

宮崎県立看護大学教授 家族看護学(母性・助産)  
2名の先生がお話してくれます。相談もできます。お子様と一緒に参加できます。(子どもだけ可)

## 機能改善運動教室

7月29日(金)	本郷公民館
8月12日(金)	赤江東交流センター
8月31日(水)	赤江公民館
9月9日(金)	赤江東交流センター
9月30日(金)	本郷公民館

動き盛りの方のための健康体操教室です。  
○足の裏からの機能改善  
○おなかの内側の筋肉を使った体操など  
ご家庭で続けられる体操教室です。  
申込み不要!直接会場へ



## ②栄養チエック

9月3日(土) 9:30~	赤江公民館
10月1日(土) 9:30~	本郷公民館
10月22日(土) 9:30~	赤江東地区交流センター

高齢者対象(概ね75歳以上)  
各会場 20名 参加無料  
※往復はがきで申込み  
(共催) 宮崎市赤江北地区・赤江南地区地域包括支援センター

## 広報部会

- ◆広報誌『人・夢・あかえ』の発行
- ◆地域掲示板設置事業

## ★往復はがきで申し込む事業

- ①囲碁大会・将棋大会  
(囲碁が将棋・段・級位を記入)
- ②栄養チエック(希望場所を記入)
- ③イキイキ健康茶屋(午前・午後の部を記入)



【宛先】  
〒880-0911  
大字田吉5730-3  
赤江地域まちづくり推進委員会  
〇〇〇〇 係り

## 健康・福祉部会

## 子育てサロン 10時 OPEN

子育てサロン日程	開催場所	内容
8月3日(水)	赤江東地区交流センター	リトミック
8月4日(木)	まなび野コミュニティセンター	リトミック
8月16日(火)	本郷公民館	ヨガ
8月18日(木)	赤江公民館	歯の話
9月1日(木)	まなび野コミュニティセンター	ヨガ
9月7日(水)	赤江東地区交流センター	ハーブコンサート
9月15日(木)	赤江公民館	はり絵あそび
9月20日(火)	本郷公民館	はり絵あそび

申込み不要

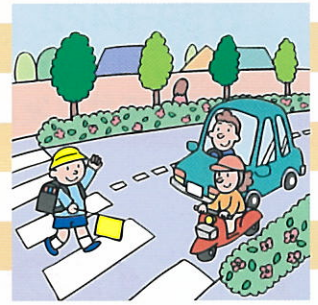




# 平成23年度事業計画・予算



事業名	部会	予算額(円)
地域防災訓練事業	防 災	264,000
自主防災組織運営訓練事業	防 災	255,000
災害時等対応積立金事業	防 災	1,000,000
子ども見守り推進事業	防 犯	60,000
防犯パトロール車の活用事業	防 犯	130,000
子育て支援事業	健康・福祉	808,000
健康講座とふれあい会食会事業	健康・福祉	173,000
ふれあい思い出づくり(三世代交流)事業	健康・福祉	212,000
健康と介護についての集い事業	健康・福祉	320,000
はつらつスポーツ交流事業	健康・福祉	352,000
家庭で取り組む環境事業	環 境	285,000 (参加者負担金100,000)
環境マップづくり事業	環 境	180,000
ホテルを飛ばそう事業	環 境	238,000
赤江環境フェスタ事業	環 境	462,000 (参加者負担金 40,000)
赤江再発見事業	文化・教育	180,000 (参加者負担金 18,000)
八重川に親しむ事業	文化・教育	173,000
広報誌「人・夢・あかえ」の発行事業	広 報	822,000
赤江地域まちづくり推進委員募集事業	広 報	204,000
地域掲示板設置事業	広 報	1,330,000
まちづくり活動支援事業	事 務 局	810,000
赤江地区アンケート集計・分析事業	そ の 他	700,000
合 計 (承認済み分)		8,958,000 (参加者負担金158,000)



みんなの  
声を  
赤江の  
まちづくりに!



## アンケートのご協力ありがとうございました。

昨年度3月に、赤江地区の行政サービスの現状、将来像、まちづくり等について皆様の意向を把握させていただくため、「赤江地区の諸課題に関するアンケート」が実施され、皆様の貴重な声をいただきました。この結果は7月中旬にデータ入力、集計が完了する予定ですので、なるべく早い時期にこの紙面を通じてお伝えいたします。

この結果は、仮称「赤江の現状と将来について考える会」に提出され、活かされていきます。みんなで夢あるまちづくりをしましょう。

編集  
後記

先の震災はあまりにも衝撃的で、私たちの心に大きな影響を与えました。そんな中で、情報伝達スピードの重大さ、また、地域の中でお互いを支え合える絆を深めることの大切さを思い知らされました。

まず、顔が見え・声が聞こえる「まち」づくりから始めるべきだと感じました。

赤江まちづくり推進委員会 広報部会長 甲斐慎二



地域コミュニティ活動交付金活用事業

まいふれ  
Powered by Palm's

<http://miyazaki.mypi.net/>

パームスマいふれ 検索